

氏名：松尾 泰貴（まつお やすき）氏

▽職業／役職

八尾市経済環境部産業政策課 / 係 長

▽プロフィール

関西大学卒。H20年八尾市に入庁。H20～24年度市長直轄組織秘書課に配属。プライベートでは入庁当初から食べ歩きを行い、飲食店の横のつながりである80会を立ち上げ、B級グランプリイベントを開催。H25～26年度経済環境部産業政策課（2年）産業政策全般に関する政策立案、次世代経営者養成講座等に従事。H27～28年度経済産業省 近畿経済産業局で関西圏内のベンチャー政策に携わる。H29年～八尾市出戻、みせるばやお^{※1}の事業立ち上げ。上記、活動が認められ、『地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード』2019^{※2}に選ばれる。

▽人物等紹介

※1 「みせるばやお」は、近鉄八尾駅前の複合商業施設LINOAS（リノアス）内に2018(H30)年8月に開設された世界初のものづくりエンターテイメント施設。地域の企業が運営費用の負担も含め、ものづくりの楽しさなどを子供たちに伝えるワークショップや、コラボレーション、イノベーションの素地となる企業間交流を促すためのイベントを実施している。

当該施設は、廃業等により「八尾市＝ものづくりのまち」というアイデンティティが失われつつあることに危機感を抱いた松尾氏が中心となり、構想段階から地域企業等（中小企業、大企業、大学、金融機関、支援機関）と共に「今すべきこと」を整理し、庁内他部門の担当者の協力も得つつ、約10か月の構想検討、施設整備期間を経て作り上げている。

※2 松尾氏は、地域企業からも絶大な信頼を獲得。「松尾が言うなら！」という程の関係を構築しており、設立当初35社であった参画企業は、様々な取組が注目され、設立後7か月で103社に増加。来場者数も2万人を数え、企業間コラボレーションは34件、うち6件は商品化・販売開始と、目的の達成に向け着実に歩み始めている。これらの功績により、地方公務員アワード2019に選ばれている。